

令和 8 年度仙元山公園再整備基本計画
及び主要公園長寿命化計画策定業務委託
公募型プロポーザル

選考経過及び選考結果

令和 8 年 9 月 2 日

深谷市公園緑地課

目 次

1. 業務の背景・目的	1
2. 選考の経過	2
3. 選考の結果	2
4. 総評	3

1. 業務の背景・目的

深谷市の中央部に位置する仙元山公園は、昭和 33 年の開設以来、豊かな緑の景観と、各種運動施設を備える総合公園として、多くのかたに親しまれてきました。

一方で、開設から長い期間を経るなかで、山林部分の樹木の高齢化や遊歩道の老朽化が進むとともに、園内の各種運動施設が老朽化・旧規格化していることから、市民や利用者のニーズを調査したうえで、将来に渡って親しまれる仙元山公園とするための再整備を行う必要性が高まっています。

仙元山公園の限りある敷地を有効活用して再整備計画を策定するためには、市民・利用者の意向や、官民連携による整備手法を調査するとともに、市内の運動施設を有する主要公園の現況調査や長寿命化を図り効率的な施設稼働を目指すことが重要となります。

本業務は、仙元山公園において、より幅広い年代のかたに、より安全安心快適な環境でこれからも健康づくりや運動を楽しんでいただくことを目的として、仙元山公園の現況調査や、市民・利用者の意向調査、官民連携による整備手法調査を実施するとともに、主要公園の運動施設の長寿命化に関する計画を策定したうえで、仙元山公園の再整備に係る基本計画を策定するものです。

なお、本業務は、受注者の専門性、技術力、経験、企画力、創造性等により履行内容又は履行方法その他に顕著な差異が現れることが期待されるものであって、仕様書等で具体的な業務内容を規定することが困難なものであることから、公募型プロポーザル方式により発注することといたしました。

2. 選考の経過

本プロポーザルの選考に係る経過は、以下のとおりです。

実施内容	実施期間
第1回選考委員会（選考基準等の検討）	令和8年6月29日（月）
募集要項の公表	令和8年7月1日（水）
参加申込書受付〆切	令和8年7月10日（金）午後5時まで
参加資格確認通知書の送付	令和8年7月14日（火）
質問受付〆切	令和8年7月22日（水）午後5時まで
質問に対する回答	令和8年7月24日（金）
企画提案書の受付	令和8年8月3日（月）正午まで
提案書類の審査、評価の検討	令和8年8月6日（木）～20日（木）
第2回選考委員会（提案書類の評価の決定）	令和8年8月24日（月）

3. 選考の結果

本企画提案では、計6社からご参加のお申込みをいただきました。

各事業者からご提出いただいた提案書等について、募集要項で定める選考基準に基づき、本市が設置した選考委員会の合議により採点した結果は、以下のとおりです。

事業者名	採点結果（100点満点）
八千代エンジニアリング株式会社	80.6点 （最優秀提案）
応用技術株式会社	74.2点 （次点優秀提案）

4. 総評

最優秀提案、次点優秀提案に関する選考委員会の総評は、以下のとおりです。

総 評

【最優秀提案：八千代エンジニアリング株式会社】

- ・公園整備の基本計画や長寿命化計画、民間活力導入についての業務経験を有しているとともに、仙元山公園の状況と共通性がある公園での再整備等の業務実績が示されており、本業務を実施するために必要な実績・技術力を有するものと認められる。
- ・主要な配置技術者の資格が造園、建築、都市計画など幅広く、人数も充実しており、提案内容に見合う体制が確保されていると認められる。
- ・本市の上位計画や関連計画を整理したうえで、業務内容とスケジュールが組み立てられており、本業務を的確かつ効率的に実施できると認められる。
- ・市民やスポーツ団体の意向調査、官民連携による事業手法に関する調査について、調査先や調査方法などの具体的な提案があり、本業務を効果的に実施できると認められる。
- ・業務対象公園の状況を一通り調査、整理したうえで、長寿命化計画策定に係る業務提案がなされており、効率的な業務執行が期待できる。
- ・仙元山公園再整備に係る基本計画のとりまとめにあたって、周辺インフラや市内の民間商業施設や公共施設の配置状況など、配慮事項について具体的な説明がなされており、本業務を的確に遂行できると認められる。

【次点優秀提案：応用技術株式会社】

- ・公園整備に係る基本計画、長寿命化計画、民間活力導入についての業務経験を有しており、本業務を実施するために必要な実績・技術力を有するものと認められる。
- ・本市の各種計画を調査し、その内容等を整理しており、本市の各種施策に対する理解度が認められる。
- ・業務をフェーズごとに区切ったうえで、関係機関との調整やスケジュールについて詳細に提案されており、効率的な業務執行が期待できる。
- ・市民等の意向調査、官民連携による事業手法に関する調査について、調査対象や調査手法の提案に具体性があり、本業務を効果的に実施できるものと認められる。
- ・次年度以降想定される業務内容やスケジュールを具体的に記載しており、本年度の業務成果を的確にとりまとめられると認められる。